

平成24年度事務事業評価シート（23年度実施事業分）

事業番号	09 01 03	中期総合計画主要施策番号	2-04	担当課	部・課	林務部森林政策課	
事業名	林業再生推進活動事業 (森林整備加速化・林業再生基金活用事業)				内 線	3214	
					E-mail	rinsei@pref.nagano.lg.jp	
実施期間	H21 ~ H26	根拠法令等	森林整備加速化・林業再生事業費補助金交付要領				
実施方法	林業・木材産業の関係者で構成される協議会へ補助金を交付し実施					国庫・ 県単	国庫補助事業

  

事業の概要等	目的 (必要性)	復興木材の安定供給に向け搬出間伐や路網整備、木材加工施設の整備等を推進するため、地域協議会の運営のほか、地域が主体的に取り組む間伐材の安定供給に向けた仕組みづくりや効率的な路網整備に関する調査活動等を行う。				
	対 象	林業・木材産業の関係者で構成される協議会				
	目指すべき姿	間伐材等の生産から流通・加工・利用に至る関係者の連携及び合意形成を図る。				
	事業内容	・協議会の運営(協議会等の開催、事業計画の作成、事業のフォローアップ) ・地域材利用拡大等の普及や事業実施のための研修 ・間伐材等の安定供給に向けた地域活動(路網の効率的な整備に向けた調査活動等の実施、担い手の連携による事業量確保体制づくり、効率的な林業機械の導入に向けた取組、間伐材安定供給体制づくり) (補助率:【国】10/10)				

  

事業コスト	区 分		単位	22年度	23年度	24年度(当初)	23年度事業費の主な内訳 ・補助金:2,744千円
	最終予算額 (A)		千円	7,550	2,744	28,613	
	決 算 額 (B)		千円	7,320	2,744		
	B(H24はA)のうち一般財源		千円	0	0	0	
	概 算 人件費	従事する職員数	人	0.23	0.23	0.23	
		概算人件費 (C)	千円	1,913	1,899	1,899	
概算事業費 (B(H24はA) + C)		千円	9,233	4,643	30,512		

  

事業実績	成果指標・活動指標内容	単位	22年度	23年度	24年度(見込)	左記以外のH23年度実績 ・地域材利用拡大等の普及のための広報記事発行9回(県協議会) ・合法木材生産の普及活動PR(県協議会)  (主に研修会等を開催する事業であり、単位当たりコストを算出する必要がないため)
	協議会・研修会の開催数(活)	回	29	25	30	
	地域固有の課題に応じた活動の件数(活)	件	5	2	11	
	<効率指標(単位当たりコスト等)>					

  

事業の成果	事業の目標(H23)		事業成果・評価				評価区分
	森林整備促進や木材産業活性化等の目的を達成するため、県内各地域で協議会を設置・運営し、必要な調査研究、計画策定、研修、普及啓発活動等を実施する。		・全県対象並びに上小、上伊那、木曽、松本、長野・北信地域の協議会において、各地域の課題を抽出した上で、調査研究や研修等を実施した。 ・当協議会で作成した「長野県森林作業道作設マニュアル」を広く普及するための研修会を開催し、その研修の成果が市町村等による路網開設に活用されている。				<b>b</b> 期待どおり

  

事業の課題	区 分		判 定 ・ 説 明			
	事業ニーズの変化	増加	横ばい	減少	判定の説明	・地域における林業・木材産業関係者が連携するための協議の場として、地域協議会が設立され、各地区でそれぞれの課題に応じた研修等が行われており、効果的に活用されている。 ・国の平成23年度第3次補正予算により基金事業が延長され、平成24年度から新たに取組む「搬出間伐」等を円滑に推進するため、地域の課題に応じた活動に対するニーズが高まっている。
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		
	事業改善(有効性・効率性)の余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		

  

総合分析等	総合分析 (今後の課題、取組方針等)	・平成24年度も引き続き、各協議会において、地域の課題に応じた調査研究、研修等を行うなど、補助金を効果的に活用することで、間伐材等の生産から流通・加工・利用に至る関係者の連携及び合意形成を図る。 ・特に、基金事業全体の目標となっている、搬出間伐、路網整備、間伐材の安定供給等をより円滑に推進するため、地域の課題に応じた活動を実施していく必要がある。				
	特記事項					